

大森雅中

おほもり やしな

漢學者、劇作家。

弘化元江戸生れ、明治四十二年

二月二十一日歿（八四一八九六）。

號獨幹、獨幹教史、船山隱士、解谷

等。漢學を學ぶ。維新後内務省出仕。明治八年アメリカ、フィラデル

フィヤ普國博覧會遣せられ、爾後内外博覽會の審査員を務めた。博學

にして美術史に精通、また演劇にも關心を有して自ら演劇正木秀郷勳功

記』(獨幹教史名、明治二十四年八月十五白杉崎歸國之助刊、鈴鹿堂

發賣)を創作した。

他に、植村蘆洲著『分體十五詩註解』全三冊(校、明治二年十一月官許・

萬善堂藏梓)、可外史譯語』全二冊(庄原和共纂、明治七年八月千鐘

房・青山堂)、新式音訓めづりめし教科書』(明治二十七年十月十二

日長島文母堂・崎玉長島盛化堂)等。